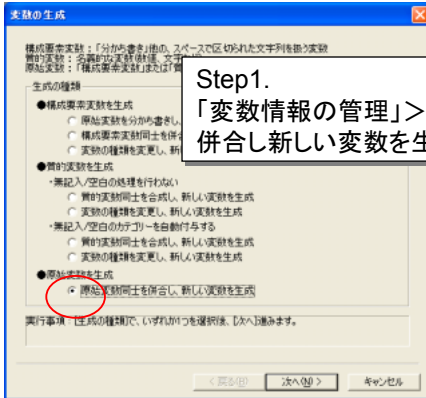
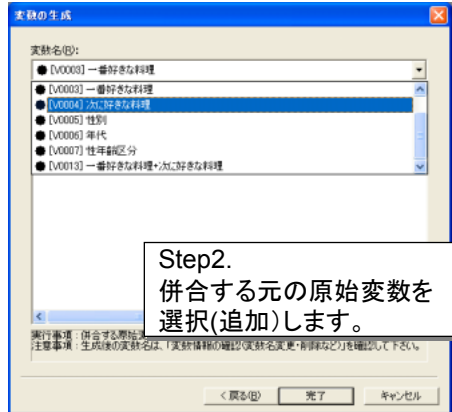


原始変数を併合して、あらたな構成要素変数を生成する



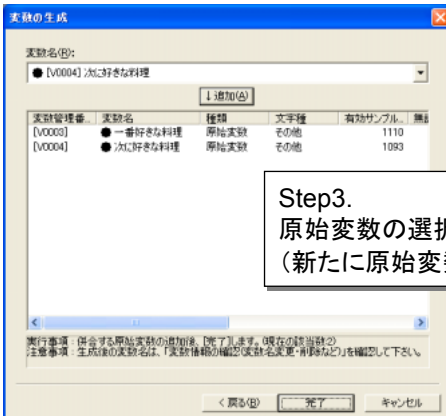
Step1.

「変数情報の管理」>「変数の生成」から「原始変数同士を併合し新しい変数を生成する」をチェック(選択)します。



Step2.

併合する元の原始変数を
選択(追加)します。



Step3.

原始変数の選択(追加)を確認して、「完了」します。
(新たに原始変数が生成されます。)

Step4.

併合された(新たに生成された)原始変数を
分かち書きし、構成要素変数を生成します。

[狙い]

いくつかの原始変数を併合して、新たな原始変数を得る。
この新たな原始変数から構成要素変数を生成する。

[ポイント]

- (1)例えば、「1番大切なもの(FA)」と「その他に大切なもの(FA)」の原始変数から、
両原始変数を併合した新たな原始変数を得る。
- (2)併合された原始変数のデフォルトの名称は、併合した
「原始変数名(1)+原始変数名(2)+・・・+原始変数名(n)」となる。
- (3)先に、それぞれの原始変数から構成要素を生成し、それらの構成要素変数を
併合して新たな構成要素変数を得ることもできる。